

2017年3月7日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

社外取締役の退任について

野村ホールディングス株式会社(グループCEO:永井浩二、以下「当社」)の社外取締役クララ・ファース氏は、2017年3月31日をもって退任することとなりました。

クララ・ファース氏は、ロンドン証券取引所グループの最高経営責任者(チーフ・エグゼクティブ)等を歴任するなど金融ビジネスについての豊富な経験を有しています。当社においては、その実績・識見を活かし2010年6月から約7年間にわたって社外取締役を務め、当社が変革を進める中で、ガバナンスの強化を中心となって支えていただきました。

ファース氏は、次のようにコメントしています。

"I have very much enjoyed working with my board colleagues and management at Nomura over the last seven years. Nomura has a progressive board and a strong corporate governance model, to which I believe I have made a contribution. However, the UK now faces a period of great change and I have been offered an opportunity to support its economic potential. Nomura is itself working to deliver a significant transformation in its business and I regret that I will not be there to see it through. I am very proud to have worked with Nomura's people. I wish them all the best and expect many successes in their endeavours to build the future of the firm".

(参考訳)

「この7年間、野村の取締役としてとても充実した時間を過ごすことができました。野村は非常に先進的なガバナンスに取り組んでいる会社であり、その進展に少なからず寄与できたのではないかと思います。今後は、大きな変化の時を迎えている英国に貢献していきたいと考えています。野村は今まさに将来の成長に向けた変革のただ中にあり、これを最後まで見届けることができないのは残念ですが、野村に在籍できたことを誇りに思います。野村の更なる発展を祈念しています。」

以上